

睡眠科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	日本人 COMISA 患者における不眠・抑うつ症状と健康関連 QOL の関連に関する研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野 哲也
研究責任者	(所属) 睡眠科 (職名) 講師 (氏名) 眞野 まみこ
研究の対象となる方	2020年7月から2024年3月までに睡眠時無呼吸症候群疑いにて終夜睡眠ポリグラフ検査を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2028年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>睡眠時無呼吸症候群 (OSA) に不眠症状を併せ持つ状態は「COMISA」と呼ばれ、日中の眠気や疲労だけでなく、生活の質 (QOL) の低下や抑うつ症状の悪化など、さまざまな健康影響が生じることが知られています。しかし、どのような要因が生活の質の低下に関係しているのかは十分に明らかになっていません。</p> <p>本研究では、日本人の COMISA 患者さんの特徴を明らかにすることで、不眠症状や抑うつ症状が生活の質にどのように影響するのかを検討し、COMISA の発症や重症化に関わるリスク因子を明確にします。これにより、より早期の診断や適切な治療介入につなげることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>終夜睡眠ポリグラフ (PSG) 検査結果、睡眠質問紙について、年齢、性差、などから比較検討を行い COMISA の特徴などを明確化します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕 非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	情報：【年齢、性別、症状、質問紙、PSG検査結果等】
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当

試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は2027年9月30日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 睡眠科 担当者：(職名) 講師 (氏名) 眞野 まみこ 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 39785)